



留萌南部森林組合で ” 山を守る仕事 ” を習得中！

ソロキャンプ、バイク旅 アウトドア派の協力隊

「私は東京で5年ほど、自動車ディーラーで営業マンとして働いていました。

ただ、学生のころから、ソロキャンプ、バイク旅が趣味でしたので、自然豊かな北海道に憧れを感じていました。

留萌市には、バイク旅で何度か訪れています。オロロンラインの美しい自然に心惹かれていました。森林に携わる仕事に挑戦したい、という気持ちがありましたので、ここに移住することを決めました。

山を守る活動を通じて、森林管理などを学びながら、留萌市への定住の道を模索していきたい、と考えています」

【生年月日】平成4年12月4日

【出身地】東京都

【活動内容】

- ・林業技術の習得と、持続可能な森林整備の方法や地域材活用などの通じた地域力の活性化



留萌市地域おこし協力隊

もりや けいた
守屋 溪太

◎「留萌市地域おこし協力隊」に関する詳細は、市ホームページ (<http://www.e-rumoi.jp/>) をご覧ください。

留萌市 政策調整課

検 索

特集



こんにちは。 地域おこし協力隊です

留萌市地域おこし協力隊は、活気ある地域づくりと留萌市への定住に向け、さまざまな活動に取り組んでいます。

問 市・政策調整課 TEL 42-1809

” 活気ある地域づくり ” を目指して

▼地域おこし協力隊は、任期中（おおむね1年から最長3年までの間）に、さまざまな活動に取り組みます。留萌市が委嘱した協力隊はこれまでに、隊員18人（現役隊員を含む）です。このうち、任期を終えた6人の隊員が留萌市に定住し、それぞれ暮らしています。

現在は、現役隊員3人（令和2年7月委嘱2人、同3年2月委嘱1人）がそれぞれ活動しています。各隊員は、個々の目標や夢を持ち、定住・定着の道を模索しながら、地域活性化の一助として、自身の才能や能力、特技などを生かして頑張っています。

"Facebook" でまちの情報発信

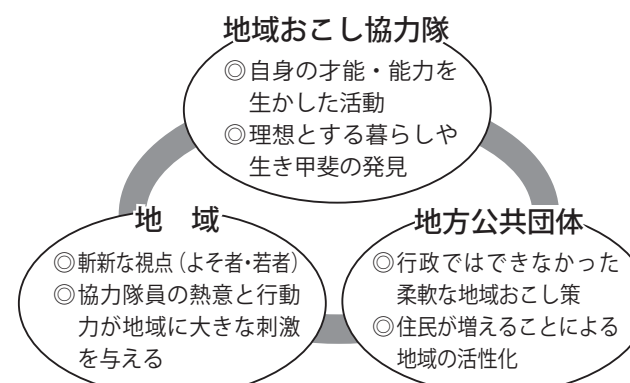
▼留萌市地域おこし協力隊では、SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）の一つFacebook（フェイスブック）を活用して情報発信を行っています。

「留萌市地域おこし協力隊」Facebook ページでは、市内の名所をはじめ、特産品やイベントなど、隊員たちが見つけた移住者ならではの ” まちの情報 ” を発信しています。



「留萌市地域おこし協力隊」▲
Facebook ページ

同 Facebook ページQRコード ▲



地域協力活動を進めるためには、地域おこし協力隊、地域住民、行政がそれぞれの立場で連携していくことがとても大切です。

皆さんと共に協力し合いながら、活気ある地域を一緒につくっていきましょう。

